

登録日 2019/10/29

レジメン名 BRE023

腫瘍名 乳がん

申請医師 乳腺外科

投与スケジュール

DTX+CBDCA+Tmab			21日毎 × 4～6コース (4～6コース投与後、トラスツスマブのみ1年間継続)	
			1コース	2コース (Day)
①	デキサート パロノセトロン 生理食塩水	9.9 mg 0.75 mg 50 mL	点滴 15分	↓
②	生理食塩水 (前投薬フラッシュ用)	50 mL	点滴 5分	↓
③	トラスツスマブBS 蒸留水 生理食塩水	8 mg/kg 20～40 mL 250 mL	点滴 30分	↓
			初回投与量: 8mg/kg、2回目以降投与量: 6mg/kg 初回90分投与、2回目以降30分に短縮可能	
④	生理食塩水 (トラスツスマブ用フラッシュ)	50 mL	点滴 5分	↓
⑤	ドセタキセル 5%ブドウ糖液	75 mg/m ² 250 mL	点滴 60分	↓
⑥	カルボプラチン 5%ブドウ糖液	AUC 6 250 mL	点滴 60分	↓
⑦	生理食塩水 (カルボプラチン用フラッシュ)	50 mL	点滴 5分	↓

注意事項

- ・術後4～6コース実施後、
上記③と④のトラスツスマブ単剤(2回目以降6mg/kgの用量)を3週毎に1年間継続投与する。
- ・病理結果にてHER2蛋白陽性者に限る。
- ・初回投与の認容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。
- ・投与予定日より1週間を超えた後に投与する際は改めて初回量で投与する。
- ・トラスツスマブ投与の際には、心エコーによる心機能を確認する。
モニタリングの頻度は、通常の患者では12週毎、無症候性心機能障害者では6～8週毎に行う。

参考文献

- 1) New Engl J Med, 365, 1273-1283 (2011).
- 2) 乳がん診療ガイドライン2018年
- 3) ドセタキセル添付文書
- 4) カルボプラチン添付文書